

○ 平成 26 年度 静生市参委第 8 号協働パイロット事業

「こどもとつくる動物園のお仕事図鑑」業務

特定非営利活動法人まちなびや

○

1 事業の目的・趣旨

日本平動物園での仕事は、直接動物達の世話をする飼育業務に留まらず、施設・設備管理、物販、イベント企画、広報等、多岐に渡っている。

これまで、様々な職業を子ども達に紹介してきた実績のある特定非営利活動法人まちなびやと協働し、動物園でのイベントやお仕事図鑑の発行等を通し、動物園に関わる様々な仕事を紹介することで、従来とは違った角度から、動物園の魅力に気づいていただくことができる。

これにより、動物園へのリピーターを増やし、その結果として、動物園を市民の皆さまにとって身近な存在に感じていただき、「動物園の来園者増加とイベント参加者の満足度アップ」につなげることを目的とする。

2 事業概要

(1) 事業期間 平成 26 年 7 月 22 日から平成 27 年 3 月 31 日まで

(2) 実施箇所 静岡市立日本平動物園（静岡市駿河区池田 1767 - 6）

3 実施スケジュール

7 月 31 日 「サマースクール」にて、お仕事探検隊希望者募集

8 月 8 日 動物園のお仕事図鑑作成ワークショップ

9 月 10 日 コドモンデ「日本平動物園特集」20000 部発行し、市内小中学校に配布。

3 月 30 日 「こども版お仕事図鑑」冊子を発行。

うち、動物園に関わる仕事を 4 件掲載した。

4 実施内容

(1) こども版お仕事図鑑シートの作成

①対象者 日本平動物園で開催される「サマースクール」参加の小学生。

②内容 日本平動物園で開催される夏休みの「サマースクール」に参加した子どもが、動物園の仕事の魅力をまとめ「こども版お仕事図鑑シート」を作成した。

(2) 子ども向け情報誌「コドモンデ」で動物園での仕事及び「お仕事図鑑シート作成」の様子を紹介した。

①対象者 静岡市内小中学生

②内容 動物園の仕事及びお仕事図鑑作成の様子を掲載した「コドモンデ 9 月号」を 20,000 部発行し、静岡市内の小中学校に配布した。

(3)年度末に「こども版お仕事図鑑」の冊子を発行した。

①対象者 静岡市内小中学生

②内容 年度末に「こども版お仕事図鑑」の冊子を発行し、次年度以降の小中学校におけるキャリア教育に利用していただく。

5 実施の結果

(1) 協働の効果

日本平動物園主催の夏休み子ども向け事業を足掛かりにして、参加した子どもたちがさらに深く動物園について学習するプログラムを実施できた。その様子と作成物をコードモンド 9月号(20000部発行)にて紹介することで、これまで以上に魅力発信をすることができた。また、冊子版お仕事図鑑としても紹介することで、このプログラムに参加しなかった子どもたちにも継続的に情報を活用してもらうことができる。

(2) 今後への提言

- ・作成されたお仕事図鑑シートが学校の授業でも活用されるように、動物園と協働して出張授業プログラムやワークシートが開発できたら良い。
- ・日本平動物園などは市民との接点が多いので、協働するNPOが複数あるので、行政とNPOの役割分担に加えて、動物園に関わるNPOどうしでの役割分担も考えていけると良い。

(3) 参加者の感想

- ・ふだんはわからない仕事の裏側がよくわかった。
- ・動物のことばかり気にしていたけれど、いろいろな人が仕事をしていた。
- ・働く人と動物の写真を撮るのはすごくむずかしかったけど、おもしろかった。
- ・道具を手作りするとは思わなかった、工夫していてすごいと思う。

(4) 協働相手(職員)の意見・感想

- ・これまで行っていたサマースクールで、ふりかえりや形に残る成果品まで生み出せ、できていなかった部分を保管してもらえたのがメリット。
- ・動物を通して命の大切さを伝えたり、動物そのものについて教えたりしてきたが、動物に関わる仕事をしている人に目を向けるのはこれまでにない視点だった。NPOのノウハウを提供してもらうことで、これまでにない学びを子どもたちに提供できた。
- ・夏休みに一つ、形に残る作品が完成したことは、子どもたちにとっても手応えになったのではないかと。

6 協働・協力機関

静岡市立日本平動物園

7 担当スタッフ

NPO 法人まちなびや 弓削幸恵、板倉りえ子、村上敏
フォトスタジオピース 杉山雅彦